



月コミ通信

■発行責任者
月潟コミュニティ協議会
会長 金子 周永
新潟市南区月潟535番地
TEL. 372-6905

近年、地震だけでなく、風水害が多発しております。幸い、新潟市内や南区管内には目立った被害はありませんでしたが「明日は我が身」と各ご家庭で防災について考えていただければ幸いです。

ここからは防災士・消防団分団長としてお話しさせていただきます。

先日の台風19号襲来時はちょうど週末でした。私も自身の装備品や自宅の備蓄品を確認し、不足分を買い

ました。

今回は、各自治会の避難者のほか小学生・中学生とその保護者の皆さんからも参加していただきました。特に中学生、教職員の皆さまには、事前の準備からお手伝いいただきありがとうございます。



▲ AED実践



▲ 毛布担架づくり

11月17日(日)、月潟中学校体育館において「月潟地域自主防災訓練」を行いました。

出しに行きました。南区全体の防災意識は高いようで、スーパー・コンビニでは飲料水、パン等の食料品や乾電池・懐中電灯の類が品薄状態でした。後日、家電量販店で聞いたところ「予備の

電池が無い」「懐中電灯が使えない」と購入する人が急増したそうです。懐中電灯は、点灯しなければ宝の持ち腐れです。時々、点検することも備えの一環と思

います。最近では、テレビ等でも防災関連の番組がありますので参考にしてみてはいかがでしょうか。

自主防災訓練を実施 「明日は我が身」ご家庭で点検を!

消防団月潟分団長 矢挽伸行

令和元年度

月瀧地区コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和元年8月3日(土) 15時～17時10分
◆開催場所：月瀧地区公民館 2F大会議室

〈質疑概要〉

地域包括ケアシステムについて

Q 支えあいのしくみづくりの第2層は、どういう役目になれればいいのか。

A 第2層は、皆さんが本当に地域で困っていることをまとめ、どういうサービスを受けられるようにしたらいいのかを考えていただき、それをまとめるのが推進員です。地域で地域の課題を解決する仕組みをつくり、推進員の力を借りながら実現していただきたいと思います。

Q 市は、自分たちでシステムをつくりなさい、金は一切だしません、事業に携わる人の人件費や補助金制度があってもいいのではないか。

A 訪問型生活支援をする場合には、月2万円の運営費用と初年度のみ上限20万円の初期費用の出る制度がありますし、週1回の地域の茶の間であれば月2万円の助成もありますので、そういったものを活用しながらやっていたければと思います。

Q 地域に丸投げをしないで、もう少し行政がしっかり考えてもらいたい。

A 介護保険の保険料をこれ以上あげられないという認識の

とで、地域包括ケアは、地域皆で支えてもらえば、サービスの量も減るし、保険料も上げなくてもよくなるよねというのが国の考え方です。行政が皆さんに押し付けているわけではなく、皆さんから地域での助け合いの必要性を理解した上で頑張っていたきたいと思えます。

農業法人について

Q お金をかけて農業法人を拡大することは地域をダメにする。家族農業を育てることも一つの柱にしてもらいたい。

A 農業機械など個人農家の経費削減のためには、集約化して大きな農家や農業法人をつくる必要があるとの国の考え方があります。家族農業を否定しているわけではありません。

芝桜の植栽について

Q 旧月瀧駅の登り坂脇の芝桜をポランティアで育てているが、草刈などで花壇の一部が被害を受けた。苗の購入に係る助成など対応してもらえないものか。

A 建設課で対応させていただきましたので、あとで相談させていただきます。

その後、建設課から連絡があり、秋に花壇の上段部の芝桜を植えて頂きました。下段部は来年植えていただく予定です。



月潟地区総合文化祭

月潟地区総合文化祭が10月27日(日)、月潟中学校体育館にて開催されました。

今年も書道・陶芸・手芸・絵画など日ごろ創作活動されている月潟の芸術家の素晴らしい作品約160点が展示されました。

また、月潟鎌組合による「刃物研ぎコーナー」やJ.A女性部による「農産物即売会」、陶芸クラブによる「陶芸バザー」のほか、今年から手芸愛好会による「手芸品バザー」も行われ、子どもからお年寄りまで大勢の来場者で賑わった1日となりました。

月潟地区芸能祭

月潟地区芸能祭が11月10日(日)月潟地区農村環境改善センターで開催されました。

今年度は月潟保育園年長児や月潟小学校児童らによる金管楽器隊のミュージックメイツや月潟小学校太鼓クラブなど子供たちの出演も多く、総勢14団体22演目が披露されました。

毎年恒例の出演者全員で踊る月潟音頭で幕を開け、各団体が日頃の練習の成果を披露してくれました。

当日ご来場くださった皆さん、出演者の皆さん、大変ありがとうございました。



▲ 素晴らしい作品が展示されました



▲ ミュージックメイツさんの演奏

月潟地区敬老会

9月14日(土)、月潟農村環境改善センターにおいて、月潟地区敬老会が開催され、人生100年時代を迎えるなか、招待者の皆さんの長寿と健康をお祝いしました。

当日は、秋らしい爽やかな天候に恵まれ、受付開始前から大勢の方に集まっていたが、開演を楽しみに待つ招待者の姿で溢れていました。

招待者、来賓、アトラクション出演者など、総勢220人が参加し、にぎやかに開催されました。

今年度のアトラクション出演団体は、南区のボランティア劇団である「南区ささえあいプロジェクト南の純金座」のみなさんと、誰もが高齢

になっても、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、助け合いの大切さを訴えた寸劇を熱演していただきました。

月潟保育園年長組の皆さんは、手話ソング「にじ」と2020東京オリンピック応援ソング「パプリカ」を元気に愛らしくお遊戯し、世代を超えて会場が一体となりました。

お待ちかねの祝宴が始まると、地元芸能3団体のみなさんが、熟練した演奏と、あでやかな踊りによる演目を次々と披露し、招待者のみなさんは、おいしいお弁当やお酒に舌鼓を打ちながら、気の合う仲間同士のおしゃべりとともに、楽しいひとときを過ごされていました。



▲ なごやかな一日となりました ▼



小中合同ボランティア

9月17日(火)、月潟小学校5・6年生と月潟中学校全生徒による「小中合同ボランティア」が行われました。

児童・生徒が8カ所に分かれ、ごみ拾い・草取り・泥さらいを行い、約1時間必死に汗を流して作業しました。

地域のために何かできることをやりたいと、毎年行っている事業。これからもずっと続いて欲しいと思います。

小学生・中学生の皆さん、ありがとうございました。

福祉と健康のつどい



▲ ストレッチをする参加者の皆さん

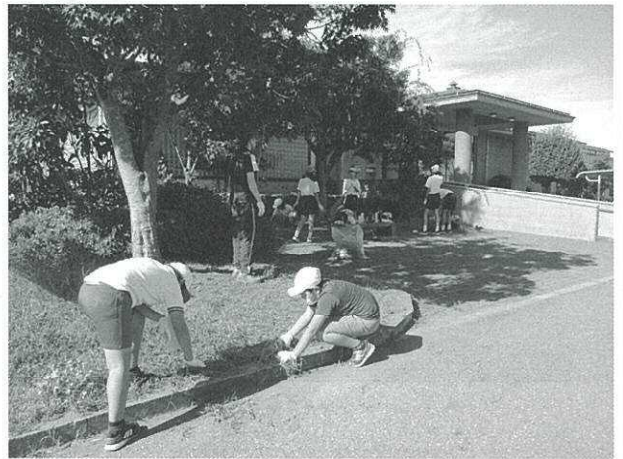
11月9日(土)、月潟地区社会福祉協議会と保健会主催「福祉と健康のつどい」が月潟健康センターで開催されました。

開会后、南警察署服部様、月潟駐在所早津様より南区の特殊詐欺等のお話しをお聞きしました。

第1部は、「姿勢美人になるためのコツ&ストレッチ」猫山宮尾病院運動指導士の関根朱菜さんからストレッチを行いながらお話を聞きました。

第2部は、「ボイストレーニングで健康維持&アンチエイジング」月潟親善大使の増子ゆかりさんからのアナウンス教室で、①腹式呼吸 ②滑舌が目覚める筋トレ ③早口言葉を実践しながら伝わりやすい話し方のコツを紹介していただきました。

人は歳を重ねると体の機能は衰えます。常に体を動かし、運動を意識し、健康で元気で楽しい老後を送りたいものです。



▲ 地域のためにありがとう

世代間交流

お正月の寄せ植えと餅つき

12月14日(土)、月潟コミュニティ協議会と月潟地区公民館で共催し、世代間交流事業を開催しました。

第1部の寄せ植え講座では、新潟市花育マスターの中野節子さんから指導いただき、おしゃれで立派なお正月飾りを作りました。手入れの仕方も教わったので、お正月を過ぎても長く花を楽しむことができそうです。

第2部は、お待ちかねのお餅つきです。子供たちは「よい

しょ」と声を掛け合いながら一生懸命つきました。自分でついたお餅の味は格別で、みんなたくさんお替りしていました。

当日は月潟親善大使の増子ゆかりさんも参加してくれました。「お餅つきは初めてです」と言いながら、笑顔でその場を盛り上げてくれました。おかげさまで、世代を超えて楽しいひと時を過ごすことができました。



▲ お正月飾り 上手にできました



▲ 楽しい餅つき

堤防遊歩道除草



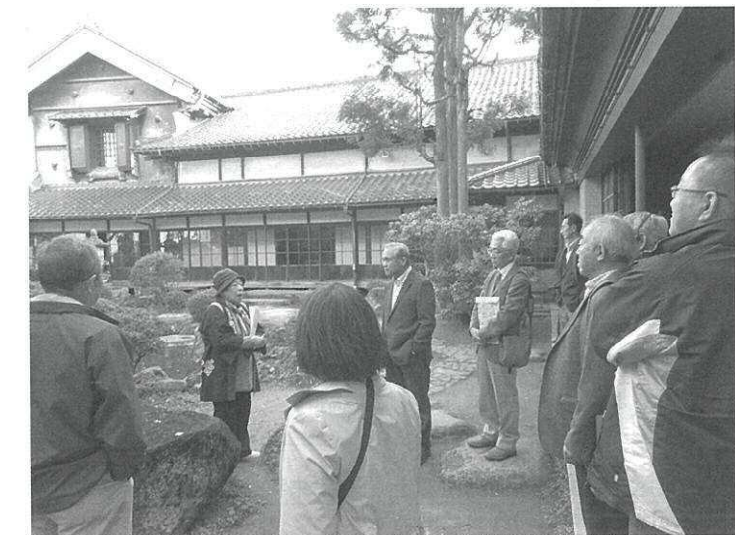
▲ ボランティアの皆さんおつかれさまでした

大道芸フェスティバル前の9月14日(土)、中ノ口川堤防遊歩道の除草を行いました。
午前6時30分、地域住民等約40人のボランティアが旧月潟駅駐車場に集合、鎌やほうき、熊手で遊歩道脇や桜等の樹木周りの雑草を処理しました。
約1時間で作業を終了。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

「地域おこし」のヒントを学ぶ 「蔵とラーメンの町」喜多方市を視察

「地域おこし」のヒントとするため11月6日(水)、福島県喜多方市の観光物産協会を訪問し研修を受けました。喜多方ラーメンは、札幌、博多と並び「日本三大ラーメン」として知られています。今年2月に伊勢みずほさんを招いて開催した講演会のなかで「喜多方市ではラーメンが地域おこしに大きな役割をしている」との話がありました。なぜそんなに有名になったのかを学びたかったためでした。

喜多方市には古くから味噌・醤油・清酒等の醸造業が盛んで、そのため多くの蔵が存在しましたが、時代の変遷によりどんどん壊されていきました。しかし、文化財として蔵を残そうとした人々の努力とNHKテレビ「新日本紀行」で全国に「蔵」が紹介され、観光客やカメラマンがぞくぞくと訪れるようになったため、昼食の場所として「大衆食堂」で出されるラーメンが評判となり、口コミで全国に広がっていったということでした。



▲ ガイドさんから説明を受けながら蔵のまちを散策

これからの
予定

元旦マラソン

日時：1月1日(祝)
午前10時
月潟小学校スタート
沿道のみなさん、ご声援お願いします。

月潟地区講演会

日時：2月2日(日)
午前9時30分開場
午前10時開演
会場：月潟中学校ランチルーム
講師：大西 金吾様
(新潟県労働衛生医学協会専務理事 産業カウンセラー)

演題：「輝いて生きる
～笑い与健康～」

超高齢化社会を迎え、いつまでもいきいきと明るく健康で暮らせるよう『笑い与健康』について考えてみませんか



※月潟出張所にて入場整理券(無料)をお求めください。受付は11月6日(月)～

※この講演会は新潟市地域活動補助金によるものです。

※履物をご持参ください。



▲ この作品は後日月湯保育園でござっていただきました ▲ アートバルーンの角兵衛獅子

大道芸フェスティバル 2019.9.22



▲ 心配された台風の影響もなく、多くの人で賑わいました



▲ 月湯大道芸フェスティバル 応援大使 斉藤 瞳さん



▲ 月形町物産販売 大盛況でした

『健康塾』の事業報告

健康チェックを
行っていますか？



▲ 月湯親善大使 増子ゆかりさんによるボイストレーニング

月日	テーマ 講師	人数
4/22(月)	血圧測定、診断 月湯内科クリニック 廣野 暁 様	54人
5/12(日)	笑いヨガのお話しと実演 笑いヨガティーチャー 岡 陽子 様	29人
6/17(月)	ボイストレーニングで健康維持&アンチエイジング 月湯親善大使 増子 ゆかり 様	39人
7/27(土)	肺年齢測定！ あなたの肺年齢は？ 月湯内科クリニック 廣野 暁 様	33人
8/27(火)	知っているようで知らない？ お薬の話 万代調剤薬局 薬剤師 村野 智 様	34人
9/12(木)	姿勢美人になるためのコツ&ストレッチ 猫山宮尾医院 健康運動指導士 関根 朱菜 様	34人
11/7(木)	睡眠時無呼吸症候群の呼吸器の体験 月湯内科クリニック 廣野 暁 様	35人

お休み処「獅子の里」で行っている月湯内科クリニック廣野先生監修の『健康塾』の内容を報告します。

4月から11月まで7回開催し、258人の方が健康に関するチェックや実演を受けられました。健診受診率は月湯地区で33.3%（平成27年度国保、後期高齢、協会けんぽ健診データ）です。皆さん検診を受診しましょう。



水と土の創造都市市民プロジェクトにて、月湯に滞在制作を行った台湾の映像作家ホワン・ヤノンさんの作品「月湯健康体操」が完成!!
こちらから⇒

